

2016年11月25日

東日本旅客鉄道株式会社

高崎支社



SL ヘッドマークのデザイナーズシリーズ第4弾発表！

冬版のモチーフは「スキー」と「温泉」

シーズンごとにテーマとデザインを変えてSL先頭に掲げられるヘッドマークの第4弾のテーマは「ぐんまの冬のアクティビティ」。上越線では「谷川岳とスキー」、信越本線では「磯部温泉」がモチーフとなっている。今回はじめて人物をデザイン上に登場させ、冬のアクティビティの楽しさや気持ちよさを具体的に想起させた。デザインは前回に続き、群馬を拠点に国内外で活動するデザイン事務所「Maniackers Design(マニアッカーズデザイン)代表 佐藤正幸氏」が担当。12月3日(土)から随時運行予定。



【SL みなかみ/SL レトロみなかみ】

天神平から見た「谷川岳」の双耳峰がモチーフ。雪化粧を施した谷川岳の圧巻の景色を背景にウィンタースポーツに興じる楽しさを軽快なイラストタッチで表現。



【SL 碓氷/SL レトロ碓氷/EL 碓氷/EL レトロ碓氷】

信越本線沿線に位置し、温泉記号発祥の地として知られる「磯部温泉」がモチーフ。冬のからっ風に沁みる温泉の気持ちよさを味わいのあるイラストタッチで表現。デザインの遊びとして雀が戯れる様子を背景に描いている。

【全6種類】

